

令和6年度 第1回 宮原小学校学校運営協議会議事録

さいたま市立宮原小学校

1 日時・場所 [日時] 令和6年6月4日(火) 10:30 ~ 12:30
[場所] 第1会議室

2 出席	会長	関根 俊幸	宮原公民館長
	副会長	川嶋 隆	宮原小学校PTA会長
	委員	森下 佳代	宮原児童センター館長
		中山 和義	宮原地区自治会連合会副会長
		清水 猛	鍛冶自治会長
		嶋村 茂	宮原地区社会福祉協議会会長
		清水 浩	近隣幼稚園・保育園代表
		白石 王恵	チャレンジスクール教室コーディネーター
		佐藤 幸枝	主任児童委員
		井上 雅史	宮原小学校校長
		長沼 幸男	宮原小学校学校地域連携コーディネーター
欠席	委員	関根 俊幸	宮原公民館長
		岸 文夫	大宮交通安全協会宮原支部長
		清水 ヨシ子	宮原地区民生委員・児童委員協議会長
		青木 洋	宮原中学校学校地域連携コーディネーター

1 次第

(1) 開会

(2) 校長あいさつ

(3) 自己紹介

(4) 委嘱状交付

(5) 委員長・副委員長選出

○ 委員長： 関根 俊幸 様 宮原公民館長

○ 副委員長： 川嶋 隆 様 宮原小学校PTA会長

(6) 宮原小コミュニティ・スクールについて

○ コミュニティ・スクールの設置について【教頭】

- 宮原小学校コミュニティ・スクールの役割
- 学校運営協議会委員について
- 学校運営協議会開催日及び主な内容について

○ 学校経営方針、学校自己評価システムシートについて【校長】

- (ホームページ内「校長あいさつ」の、「令和6年度グランドデザイン」「令和6年度学校経営方針」をご参照ください)
- 学校教育目標が、児童にも分かりやすいものとなるよう、それぞれに短い合言葉を設定し、繰り返し児童へ投げかけています。
たがいに努める子 →「やる気」
たがいにきたえる子 →「元気」
たがいに手をとる子 →「勇気」

○ いじめ防止基本方針について

- (ホームページトップページにある「いじめ防止基本方針」をご参照ください)
(ア) いじめを積極的に認知し対応していく。
(イ) 6月はいじめ撲滅強化月間。全校朝会でも校長がいじめ撲滅について話した。(朝会動画を視聴した)

2 議事概要

(1) 熟議 テーマ：『「挨拶の推進」のために、「家庭への啓発」・「心の教育」をどのように進めていくか』

○ 「家庭への啓発」

- 学校は、「学校だより」・「HP」等で啓発をしているが、地域の役割も大きい。これまで、子どもたちに地道に声掛けをしてきた。はじめは反応が薄かったが、毎日の繰り返しにより、人間関係も積み重なり、気持ちの良い挨拶が実現してきた。
- あいさつは人間関係を構築する上での最初の言葉。大人が率先して実践していく。「子どもの時には、形から入りなんとなくでも実践していることが、成人となったときにその価値に気づいていく。」そのことを見据えて啓発していくことが大切。
- 毎月の学校だよりに、「あいさつ奨励」を掲載するといい。例えば、「家族の中でも積極的にあいさつをしあいましょう」など、形を変え、文言を変えるなどして奨励していく。
- 「家族が集まっているときには、スマホをやめよう」と呼びかけ、家族の会話を奨励する。
- 家庭の壁等に、あいさつに関するスローガンを掲示する。子どもは毎日目にするものに良い方向に反応することが多い。効果的である。

○ 「心の教育」

- 「なぜあいさつをするのか」そのことを子どもたちに意識させ、考えさせることが大切。学校以外の体験(スポーツ少年団・チャレンジスクール等)でも、「礼に始まり礼に終わる」と言われるように、子どもたちは多く体験を通して、「うれしさ」「気持ちよさ」を感じ、学んでいくものである。家庭・地域・各種団体の取り組みも価値があり、子どもの心を豊かにする大きな一因である。

3 諸連絡・相談

(1) 今後の予定

- 第2回:令和6年11月7日(木)
- 第3回:令和7年2月20日(木)

(2) ご相談

○ 【相談内容】

- 伝統ある宮原小。樹木が多く、大きく、さらに、老木が気になる。児童や近隣への安全配慮の観点から、剪定等を進めていきたい。指定文化財・景観等の価値を大切にしながら、安心安全を確保していきたい。行政と相談しながら、本年度進めていこうと思うがいかがなものか？

○ 【ご指導】

- 安全が第一。ぜひ進めてほしい。
- 桜を伐採する場合は、次の苗木を植栽するなど将来的な景観についても考えながら進めてほしい。

4 閉会

閉会后、授業参観・給食試食を実施